



### 答えは旅の中にある 小手鞠 るい // 著 (あすなろ書房)

3月の春休み、テキサス州エルパソに住む少女エレナは、事故で亡くなった日本人の母が行きたがっていたロックの聖地、ニューヨーク州ウッドストックにひとり旅に出た。時を同じくして、兄とふたりでウッドストックからエルパソに旅行に出かけていた少年、道生。偶然それぞれが交差する道のりを往くふたりの若者、旅路の中で何を感じ、どんな答えを得たのか。そしてふたりが交わった先に待っていたものとは...

### チーズ屋マージュのとろける推理 森 晶麿 // 著 (新潮社)

東京・神楽坂に店を構えるチーズ料理の専門店、マージュ。そこで訳あって住み込みで働く美藻は、美男子だが女性嫌いな店主、真沙流とふたりで店を切り盛りしていた。絶品と評判の真沙流のチーズ料理はただ美味しいだけではなく、来店するお客のさまざまな問題や悩みを解決していく。それはふたりの隠された過去も例外ではなく...



### SDGsから考える世界の食料問題 小沼 廣幸 // 著 (岩波書店)

近年よく耳にするようになった持続可能な開発目標「SDGs」、その17個の目標のうちの1つ「飢餓をゼロに」でもターゲットとなっている国際的な問題が「食糧問題」です。今なお続く開発途上国での飢餓をはじめとした食糧問題にはどのように向き合っていけばいいのか、どんな対策が必要なのか、国連食糧農業機関の一員として活動してきた著者がSDGsの視点から考察します。



### 月夜とめがね

小川 未明 // 著 げみ // 絵 (立東舎)

おだやかな月の晩のこと、静かな町はずれに住むおばあさんがひとりで針仕事をしていると、突然めがね売りを名乗る男がたずねてきます。男から「なんでもよく見える」というめがねを買ったおばあさんは、かすんで通しにくかった針の糸通しも楽々出来るようになり大喜び。するとおばあさんのもとに新たな来訪者が現れて...



# どの本 読もうかな？

中学生



ティーンズコーナーは  
本館2階にあります。  
ぜひご利用ください！





## 正しい目玉焼きの作り方

きちんとした大人になるための家庭科の教科書  
森下 えみこ // イラスト 毎田 祥子 // 監修 井出 杏海 // 監修  
木村 由依 // 監修 クライムキ // 監修 (河出書房新社)

焦げたり、固くなったり、黄身が破れてしまったり、案外思い通りに作るのが難しい目玉焼き。でも基礎から作り方を学べばそんな失敗とはおさらばできるかも…。

「料理」「洗濯」「片付け」「裁縫」日常生活に必要な技術の基礎をわかりやすく紹介。

将来一人暮らしを始めたい人にもおすすめの一冊です。

## スノーグース

ポール・ギャリコ // 著 アンジェラ・パレット // 絵 片岡しのぶ // 訳  
(あすなろ書房)

イギリス南東部の大湿地にある灯台で暮らす画家のラヤダーは、その身体に抱えるハンディキャップが原因で孤独となり、人里離れた場所に私設の水鳥保護地を作ってひとり暮らしていた。そんなある日、ラヤダーのもとにフリスという少女がケガをしたスノーグースを抱えて訪ねてきた。心優しいラヤダーは手当てしたスノーグースを通じてフリスと親交を深めていくが…美しくも儂い、勇気と愛情の物語です。



## ぼくにだけ見えるジェシカ

アンドリュウ・ノリス // 作 橋本 恵 // 訳 (徳間書店)

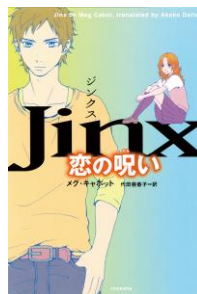
「ひょっとして…あなたも、死んでるの？」

ファッションに興味があるが自分の趣味が周りとは違うことに悩み孤立していた少年フランシスは、ある日ジェシカというひとりの少女と出会う。ところがジェシカは普通の子とは違い、自由に宙を舞い服装も自由自在、壁だって抜けられる本物の「幽霊」だった。突然現れた幽霊少女との出会いが、悩みを抱える少年たちの運命を変えてゆく。ちょっと不思議で、心温まる物語です。

## 春の心臓

イエイツ // 著 芥川 龍之介 // 訳 ホノジロ トラジ // 絵  
(立東舎)

不老不死となるためその人生を捧げた魔術師の老人と、その老人に仕える弟子の少年がいた。少年は老人には穏やかな余生を過ごしてほしいと願っているが、不死の秘術に魅せられた老人にその想いは届かない。神に等しい永遠の命を追い求める老人と、その行く末を見守る少年。ふたりの師弟の秘密の儀式を、美しいイラストとともに見届けてください。



## ジンクス

メグ・キャボット // 作 代田 亜香子 // 訳 (理論社)

アイオワ州ハンコックの牧師の家に生まれた少女ジーンは生まれつきの不運の持ち主、とことんツイてないからあだ名は「ジンクス」。ある理由からニューヨークのおばさんの元でしばらく暮らすことになったジーンは、いとこのトーリーと再会するが、その姿は以前とは大きく変わっていて…。初めての都会での生活と新しい出会い、そして謎に包まれたジーンの過去ととある「魔法」の存在が、やがて大きな波乱を巻き起こす…。

## 旅が好きだ！

21人が見つけた新たな世界への扉  
河出書房新社 編 (河出書房新社)

「旅は楽しい」そんなことはみんな知っている。でも旅する人によって、感じ方は千差万別。若い時のバックパッカーみたいな旅、未知の場所への旅、人生に迷って出た旅など…時代も年齢も違う、旅の達人たちの「私だけの旅」を少しだけ疑似体験できるような本。さて「私」はどこに旅に出ようかな…巻末には必読旅本リストがあるのでこちらもおすすめ。



## 退出ゲーム

ハルチカシリーズ1  
初野 晴 // 著 (KADOKAWA/角川文庫)

吹奏楽部に所属するフルート奏者のチカとホルン奏者のハルタのふたりは、幼馴染でありながらとある理由で競い合うライバル同士。廃部寸前の弱小吹奏楽部を吹奏楽の甲子園、「普門館」に押し上げるべくさまざまな謎を解き明かしながら個性豊かな部員集めに奮闘します。テレビアニメや映画化もされた人気ミステリー、「ハルチカ」シリーズの第一作目。



## 僕の仕事はごみ清掃員。

14歳の世渡り術  
滝沢 秀一 // 著 (白水社)

お笑い芸人でありながら、清掃職員として働く著者だからこそ話せる、ごみ収集という仕事の本当の大変さや、私たちが普段、無自覚に捨てているごみの行方や分別方法、危険性などをわかりやすく教えてください。また本当にしたい仕事と生活の為の仕事について書かれているので、これからみなさんが進路を考えるとときのヒントになるかもしれません。

